

シイタケ原木を自己伐採等する皆様へ

平成 24 年 10 月 15 日

千葉県農林水産部森林課

シイタケ原木の伐採時期を間近に控え、シイタケの原木を生産者本人やグループまたは依頼して伐採する方々は、**伐採箇所毎の原木検査**を実施するようお願いいたします。

平成 24 年 4 月 1 日から、原木及びほだ木の放射性セシウムに関する当面の指標値が 50 ベクレル/kg (乾重量) に改正され、50 ベクレル/kg を超える原木やほだ木からシイタケを発生させると、一般食品の基準値の 100 ベクレル/kg を超えてしまう危険性があることから、50 ベクレル/kg を超える原木やほだ木の使用の自粛と処分をするよう県内生産者をお願いしているところです。

対象者：シイタケの原木を生産者本人やグループ又は依頼して原木を伐採する方

- ①生産者本人やグループまたは依頼して原木の伐採を予定している方々は、本格的伐採をする前に、その伐採箇所毎に原木の放射性物質検査を行ってください。
(伐採方法や検査方法は別紙のとおりです。詳細については、近くの林業事務所の普及指導員にお聞きください)



※ただし、以下の原木・ほだ木は除きます。

- ・原木購入時に、検査結果が添付されている原木 (50 ベクレル/kg 以下)

- ②検査用の原木を伐採し、検査機関に送付し、検査を受けてください。



※検査機関については、普及指導員にお聞きください。

*放射性セシウムの分析法について

(1) 分析法

ゲルマニウム半導体検出器又はシンチレーション検出器(NaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータ等)を用いたガンマ線スペクトロメトリ

(2) 要求される性能

以下に示す性能を有すること

①定量下限値：キノコ原木及びほだ木

セシウム 134 及び 137 それぞれについて 10 ベクレル/kg 以下であること。

又は、セシウム 134 及び 137 の合計量について 10 ベクレル/kg 以下であること。

②真度(校正)：適切な標準線源を用いてピーク効率校正及びエネルギー校正されていること

- ③検査した原木が指標値以下 (50 ベクレル/kg 以下) であれば、使用できますが、指標値を超えていた場合は、使用できません。(結果については、各林業事務所普及指導員にも送付願います。) なお、不明な点は各林業事務所へご相談ください。

お問合せ先	千葉県北部林業事務所 (香取、海匝、山武、長生地域)	電話 0475 (82) 3121
	〃 印旛支所 (市原市を除く千葉、東葛飾、印旛地域)	電話 043 (483) 1130
	千葉県中部林業事務所 (市原市、君津地域)	電話 0439 (55) 4970
	千葉県南部林業事務所 (夷隅、安房地域)	電話 04 (7092) 1318
	千葉県農林水産部森林課林業振興室	電話 043 (223) 2966